

2022年8月10日

令和4年産 長野飯山みゆき コシヒカリ

このコンテンツはみゆき営農センターが発行した「みゆき味倶楽部通信」の内容を、許可をもらって編集、掲載しております。



みゆきの気象経過と生育状況

本年産は、6月中旬までの低温、最も短い梅雨6月下旬からの高温、7月中旬からの戻り梅雨といった極端な気象に見舞われました。

特に生育初期の低温により分けつ(莖数)は平年より2~6%少なくなっています。また6月下旬からの高温により根が損傷し葉先の枯れが発生しました。

高温傾向はその後も続き、現在までの生育進捗(DVI)では平年より2~3日前進しています。このため全ての品種で出穂しています。

このまま高い気温が維持されると米の成熟も早まり、早生は9月7日ごろから、コシヒカリは9月17日ごろから刈取り適期に達することが予想されます。今年も、美味しい幻の米に期待が高まりますね！